
グローバルフェスティバル

松山市教育委員会事務局地域学習振興課

1 目的

グローバルフェスティバルは、地域内に小学校から大学までの教育機関がある東雲地域の特性を生かし、大学生・留学生が主体となり小学生や地区の大人たちへ向けて国際理解に関する情報発信する機会を提供することを目的としている。その機会を提供することにより、多世代交流や多様な人材育成につなげることもねらいとしている。

2 取組の概要

グローバルフェスティバルは、愛媛大学法文学部グローバル・スタディーズ・コースの学生が主体となって、世界の文化や海外フィールドワーク等、大学生自らが調査したり体験したりしたことを、地域に発信し、異文化理解や世界の問題を地域と共に考える事業である。この取組によって、小学生から大学生そして地域の大人たちの世代を超えた縦のつながりを深めることができ、さらに国籍や文化の違いを認め合える地域づくりにも貢献できると考えている。

3 活動内容

(1) 国際理解ワークショップ

8月には、国際理解ワークショップを開催した。この国際理解ワークショップは、愛媛大学の学生・留学生たちが東雲小学校4～6年生を対象に、自身の海外体験や学びの成果を伝えるものである。大学生や留学生はフランス、インド、カナダ等の国ごとにブースを用意し、各国の文化や生活について楽しく分かりやすく子どもたちに紹介した。

(2) 活動報告会

グローバルフェスティバルでは、愛媛大学の学生が地区住民を対象に、自分たちの海外体験や国際問題などに関する学びの報告を行っている。学生たちは、台湾研修やイギリス語学短期留学等について、留学先で出会った人々や文化、食べ物、自然等、見て聞いて感じたこと全てを、地域の方に向けて写真等を交えながら発表した。



【国際理解ワークショップ】



【大学生による活動報告会】